

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	全 員 協 議 会	場 所	全 員 協 議 会 室
		担 当 職 員	熊 谷 夏 子
日 時	令 和 2 年 9 月 4 日 ( 金 曜 日 )	開 議	1 3 時 3 0 分
		閉 議	1 5 時 2 1 分
出 席 議 員	議 員 2 4 名		
執 行 機 関 出 席 者	( 企 画 管 理 部 ) 浦 部 長 ( 企 画 調 整 課 ) 田 中 課 長、高 木 副 課 長、太 田 企 画 推 進 係 長、宮 本 主 任		
事 務 局 出 席 者	山 内 議 会 事 務 局 長、井 上 議 会 事 務 局 次 長、鈴 木 議 事 調 査 係 長、 佐 藤 主 任、山 内 主 事、熊 谷		
傍 聴	可・否		

## 会 議 の 概 要

開 議 1 3 : 3 0

### 1 開 議

〔 齊 藤 議 長 開 議 〕

〔 事 務 局 長 日 程 説 明 〕

### 2 行 政 報 告

○ 第 5 次 亀 岡 市 総 合 計 画 ( 素 案 ) に 係 る 中 間 報 告 に つ い て

〔 企 画 管 理 部 企 画 調 整 課 入 室 〕

〔 ( 企 画 管 理 部 ) 浦 部 長、( 企 画 調 整 課 ) 田 中 課 長、高 木 副 課 長 説 明 〕

〔 質 疑 〕

< 齊 藤 議 長 >

基本計画の各施策については、後日議会の意見を聞いていただけると伺っている。

よって、本日は基本構想の部分で質疑があればお答えいただく。質疑はあるか。

< 福 井 議 員 >

今回の第5次亀岡市総合計画は、前期、後期をなくして、その代わりに時代の流れの中でフレキシブルに変更していくと伺った。そもそも、10年間の総合計画がフレキシブルに変更できるものなのか。フレキシブルに変更できるものなら、総合計

画ではないのではないか。

<田中企画調整課長>

基本構想については10年ごとであり、これを変えていくことはない。変えていくと述べたのは、基本計画についてである。第4次亀岡市総合計画は前期と後期で区切った。最近策定された他市の状況を調べると、市長の4年任期に合わせて、4年計画とするところや、4の倍数である8年（前期4年、後期4年）、12年（4年、4年、4年）とされているところもある。また、第4次亀岡市総合計画のように、前期5年、後期5年とされているところもある。今回、亀岡市は10年計画の中で、見直しを必要に応じて行うとしている。基本計画の1つの大きな構成の中で、市長の任期に応じた施策や、国の施策で亀岡市の方向性に大きく影響がある施策を実施される場合に、必要に応じて柔軟に見直しをさせていただきたいということである。

<福井議員>

わかった。別の質問をする。審議会でここまで仕上がった計画だが、議会ではセーフコミュニティは不要なのではないか、霧の芸術祭の在り方はどうなのか、など意見があがっている。審議会の委員さんは、このことについてご存知ないのか。ご存知であるなら、それでもセーフコミュニティは必要だという議論をされて計画にあがっているのか。もしそうでないのであれば、12月議会までに特別委員会を作ったらどうか。議長に提案したい。

<浦企画管理部長>

審議会の審議の過程において、例えば、セーフコミュニティや霧の芸術祭について、議会から廃止や見直しを求められている、というような具体的な説明は事務局からはしていない。また、それを前提とした審議もしていない。一般的に事務局から提案させていただき、了承を得ているというところである。

<福井議員>

12月に議案として出てくるので、議会で議論しなければならない。このままでは、説明を聞いただけ、みんなで意見を言っただけになってしまう。こだわりを持たないといけないところが出てくる。議長采配で考えていただきたい。

<齊藤議長>

おっしゃるとおり、こだわりを持たなければならなくなるので、それまでに何かの形は作りたい。議員のみなさんによろしく願います。

<木曾議員>

第4次亀岡市総合計画のときは、議員の中から何人か選出されて、審議会で意見を言う場面があった。私はメンバーだった。その段階から関わっていくべきである。12月に提案されただけでは修正もできないし、技術的な問題から意見を反映する

ことも難しい。10年間の亀岡市の方向性を決めていかなければならないので、議会として議論する場所が必要であるとする。福井議員に同感である。

<小松議員>

目指す目標について、数値目標は立てられるのか。

<田中企画調整課長>

数値目標は今、各節ごとに目標を定めようということで、庁内調整しているところである。また、提案時にはそれをお示ししたい。

<三上議員>

第4次亀岡市総合計画と比較してみると、分野別の構成がほぼ同じである。第4次と同じ章立てになっていることについて、総括はどうだったのか伺いたい。

<田中企画調整課長>

第5次の策定方針を市で作っている。その際に、4次から5次に継承していく部分があり、構成上の話としては、同じ1章から8章の基本的な分野となっている。

<三上議員>

第4次の総括として、このような章立てでやってきて、第5次も同じような形でよいという結論だったのか。

<田中企画調整課長>

第4次はまだ進行中だが、来年度全ての期間が終わったあとに総括をする。現在も進行管理部会で進捗状況を把握して、達成状況を見ながら次の基本計画を進めることとしている。

<三上議員>

「withコロナ」について明記があり、時代に照らした計画としていることはよいことである。ただし、10年というスパンがSDGsと重なっていて、国際基準のSDGsが「人・モノ・情報の国際化」の中で、東京オリンピック等で外国人が来るから対応しなければならない、としか記載されていない。

国際化という点で、SDGsのことが「はじめに」という部分に、出てこなければならないのではないか。未来都市に選定もされたので、計画との関連はどうか。

<田中企画調整課長>

SDGsについては、12ページ「目指す都市像の意図」の下段の『本市は、このSDGsの理念のもとに…』というところで、「未来都市」を入れてSDGsの位置づけをしている。

<齊藤議長>

以上で質疑を終わる。

<齊藤議長>

さきほどの質疑以外に、議会として意見があれば、市長に提出させていただきたいと思っている。会派ごとに意見を取りまとめていただくということで、よろしいか。

<菱田議員>

さきほど、特別委員会を作って関わっていったらどうかとの意見もあったので、その論議も含めて協議いただいたらどうか。

<齊藤議長>

一度、会派ごとに計画について協議いただいて、その後の会議に臨んでいただきたい。いろいろな意見が出ると、これだけの人数なのでまとまらない。

<木曾議員>

今、全体の中で説明を受けたので、今後どうするのか決めなければならない。例えば、まとめるにしても特別委員会を設置するのかどうか、方向性を決めていきたい。委員会で段階的にやっていけば、12月にしっかりと対応できるのではないか。

<齊藤議長>

基本計画の細かい部分は会派で協議いただきたい。

<木曾議員>

前回までは、構想だけを議会が審査していた。今後は計画も議決項目に入れるということになった。議会としては濃い内容となった。構想も計画も最終的には議会の採決を仰いでいくということになる。

<齊藤議長>

どうさせていただくのがよいか。事務局の方から意見はないか。

<事務局長>

今までの経過を見ると、総合計画に関しては議案が提案されてから、特別委員会を設置していた。

<竹田議員>

特別委員会は議案が出てからでもよい。それまでに、議会運営委員会等、一定の会議を設けて、中間でできることを検討していただきたい。一度議会運営委員会で検討していただきたい。ここでは意見がまとまらない。

<事務局長>

執行部からも、中間報告について議会の意見を伺いたいとのことだった。議長からもあったように、会派からの意見を取りまとめたいので、議会運営委員会で提出期

限を協議いただきたい。そこでまた、いろいろなお話についても伺いたい。

<齊藤議長>

それでは、9月8日の議会運営委員会で、今後の進め方を検討していただきたいのでよろしく願います。

<三上議員>

9月10日からパブリックコメントが始まり、10月9日に締め切られる。それに間に合うテンポが必要である。市民の一員として、議員がパブリックコメントをするということも考えたが、議員は議員としてまとめた方がよいということで整理していただきたい。

<齊藤議長>

パブリックコメントが終了するまでにまとめなければならないので、議会運営委員会で日程調整をしていただく。それでは以上で、全員協議会を閉議する

閉議 15：21